

第 86 期

平成12年上半期

中間事業報告書

平成 12 年 4 月 1 日 から

平成 12 年 9 月 30 日 まで

JUKI 株式会社

平成12年12月

株 主 各 位

JUKI 株式会社

取締役社長 中 村 和 之

株主の皆様にはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

当社第86期上半期（平成12年4月1日から平成12年9月30日まで）の営業の概況につきまして次のとおりご報告申し上げます。

営 業 の 概 況

当上半期のわが国経済は、景気回復局面にあると言われながらも、民間設備投資あるいは個人消費には依然として力強さがみられず、情報関連業界の活況の一方で大型倒産が発生するなど、本格的な景気回復には程遠い状況で推移いたしました。

このような経済環境のもとで、当社は開発・製造・販売・管理のすべての分野において合理化・効率化を進めてまいりました結果、当上半期の売上高は476億5千3百万円（前年同期比25.3%増）、経常利益は13億9千6百万円（前年同期比15億7千9百万円の増）となりました。

また、今年より導入された金融商品会計の影響により特別損失として5億2千万円を計上しましたが、中間利益は、4億3千6百万円（前年同期比918.2%増）となりました。

部門別にみますと、工業製品部門では、国内の消費低迷と縫製業者数の減少に伴う国内衣料生産の縮小などの影響により、国内売上高は前年同期比13.0%減となりました。

輸出は、中国・東南アジアを中心とした縫製産業の活況により、輸出売上高は前年同期比36.5%増となり、工業製品部門合計の売上高は244億6百万円（前年同期比30.2%増）とな

りました。

家庭製品部門では、最高級コンピュータミシン（ジュブレ）では圧倒的な国内シェアを占めることができましたが、個人消費低迷の影響を受け、コンピュータミシン全体の売上は伸び悩み、宝飾品・健康商品を合わせた家庭製品部門合計の売上高は105億7千9百万円（前年同期比7.7%減）となりました。

産業装置部門では、携帯電話、デジタルカメラなどIT（情報技術）関連の好景気に支えられ、表面実装装置（チップマウンター）も堅調な需要が続いております。

発売以来、非常に高い評価をいただいておりますモジュールタイプの中型高速チップマウンターのKE-700シリーズに加え、今期より市場導入を開始しました新製品KE-2000シリーズの受注が活発で、フル生産の状況が続いております。その結果、産業装置部門合計の売上高は、121億円（前年同期比68.9%増）となりました。

電子機器部門では、データエントリー機につきましては、医療費の点数計算に使用されるレセプトデータ処理システムや今後増加が見込まれるイメージデータ入力処理システムを販売開始いたしました。なお全自動メール処理システムにつきましては、従来より生産を行っております関係会社へ今年度より販売・サービスを含め全面的に移管しました結果、電子機器部門合計の売上高は、5億6千6百万円（前年同期比14.7%減）となりました。

以上申し述べました当上半期の業績により、中間配当金は1株につき3円とさせていただきますことといたしました。

今後も厳しい経済環境が続くものと思われませんが、グループ全体の力を結集して、さらなる業績の向上に向けて引き続き努力を重ねてまいりますので、株主の皆様におかれましては、変わらぬご支援とご指導を賜りますようお願い申し上げます。

以 上

中間貸借対照表

(平成12年9月30日現在)

(単位：百万円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
流動資産	59,250	流動負債	82,636
現金・預金	4,671	支払手形	10,879
受取手形	16,070	買掛金	7,806
売掛金	8,756	短期借入金	57,141
有価証券	430	未払金	227
棚卸資産	24,286	未払法人税等	527
その他	7,164	未払費用	2,304
貸倒引当金	△ 2,130	預り金	2,140
固定資産	62,747	賞与引当金	1,274
有形固定資産	9,961	その他	334
建物	3,445	固定負債	20,340
機械装置	1,217	長期借入金	18,070
土地	3,496	退職給付引当金	1,877
その他	1,802	その他	393
無形固定資産	640		
投資等	52,145	負債合計	102,977
投資有価証券	12,560	資本の部	
子会社株式・出資金	30,735	資本金	9,941
長期貸付金	6,089	法定準備金	8,299
長期滞留債権等	486	資本準備金	6,900
その他	2,582	利益準備金	1,398
貸倒引当金	△ 308	剰余金	2,893
繰延資産	2,113	任意積立金	300
		中間未処分利益	2,593
		(うち中間利益)	(436)
		資本合計	21,133
資産合計	124,110	負債及び資本合計	124,110

- (注) 1. 記載金額は表示単位未満を切り捨てて表示しております。
2. 保証債務残高 21,563百万円
3. 受取手形割引高 9,366百万円
4. 有形固定資産の減価償却累計額 27,088百万円
5. 1株当たり中間利益 4円30銭

中間損益計算書

(平成12年4月1日から
平成12年9月30日まで)

(単位：百万円)

経常損益の部		
営業損益の部		
売上高		47,653
売上原価		34,632
販売費及び一般管理費		10,184
営業利益		2,835
営業外損益の部		
営業外収益		
受取利息及び配当金	586	
その他の営業外収益	453	1,039
営業外費用		
支払利息	941	
その他の営業外費用	1,537	2,479
経常利益		1,396
特別損益の部		
特別利益		
固定資産売却益		4
特別損失		
固定資産除却損	49	
子会社株式評価損	347	
ゴルフ会員権評価損	124	520
税引前中間利益		880
法人税、住民税及び事業税		443
中間利益		436
前期繰越利益		2,157
中間未処分利益		2,593

(注) 記載金額は表示単位未満を切り捨てて表示しております。

役員

(平成12年9月30日現在)

代表取締役会長	山岡建夫
代表取締役社長	中村和之
専務取締役	鈴木恵喜
専務取締役	杉原靖男
常務取締役	仲野敏一
常務取締役	佐々木正
常務取締役	塩見賢吾
取締役	中井康夫
取締役	近藤繁樹
取締役	箱崎好夫
取締役	吉田勉
取締役	三宅智久
常勤監査役	鈴木幹男
常勤監査役	河村真也
監査役	岡部進
監査役	栗田盛而

(注) 平成12年9月30日付をもって、箱崎好夫は取締役を退任いたしました。

会 社 の 概 況 (平成12年9月30日現在)

設 立	昭和13年12月15日
資 本 金	9,941,213,750円
発行済株式総数	101,375,990株
株 主 数	12,209名
従 業 員 数	2,014名
営 業 品 目	工業用ミシン アパレルシステム機器 皮革厚物機器、産業機器 電子機器、家庭用ミシン 健康商品、宝飾品

株式についてのご案内

決 算 期 日	3月31日
定時株主総会	6月
公 告 掲 載 新 聞	東京都において発行する日本経済新聞
名義書換代理人	東京都千代田区丸の内一丁目6番2号 (〒100-0005) みずほ信託銀行株式会社
事 務 取 扱 場 所	東京都千代田区丸の内一丁目6番2号 (〒100-0005) みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部
郵便物送付先 及びお問合せ先	東京都江東区佐賀一丁目17番7号 (〒135-8722) みずほ信託銀行株式会社 証券代行部 電話 (03) 3642-4004 (大代表)
同 取 次 所	みずほ信託銀行株式会社 全国各支店 安田信託銀行株式会社 本店及び全国各支店

JUKI